

大項目	中項目	情報提供項目	回答	
安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路	卸	
		取引先	武田薬品工業(株)	
	配送体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保。営業所、代理店、卸に在庫がない場合に即日発送する体制を確保。	
	適正在庫の確保	品切れ品目数(過去一年間)	なし	
		販売品目数	先発品55品目、後発品104品目(2018年4月現在)	
		社内在庫・流通在庫	2ヶ月以上確保する。	
	注文先	注文先	流通経路に準ずる。	
	安定供給体制の確保	安定供給マニュアルの有無	「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用している。	
	安定供給に必要な生産体制の確保	製品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当の有無と把握状況	「在庫管理責任者」を設けて社内在庫管理を行うとともに、工場の企画物流GMを責任者として工場在庫の管理を実施している。	
		製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と把握状況	工場において作業員の教育訓練や設備ごとにキャリブレーションの実施時期を設定しマニュアル化している。また、再発防止のためのSOPを作成している。	
		限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無	安定供給警戒レベル設定は、通常2ヶ月以上の在庫レベルで管理している。特段の事情があるものは、実情に応じた在庫レベルで管理している。	
		原薬製造所の管理体制	原薬製造所と品質取り決めを行うとともに、定期的な監査により原薬製造所での管理体制を確認。	
	品切れ等発生時の対応	品切れ発生時の手順の有無	品切れ発生時の手順を作成し、運用している。品切れ発生時に自社ホームページにおいて公表するとともに、医療機関等に迅速に情報提供する。同種品のメーカーに連絡を取り、代替薬の情報を提供する。品切れの原因を分析し、再発防止に努める。	
回収実績	回収実績(3年程度)	2015年度	1件	
		2016年度	なし	
		2017年度	なし	
販売中止	販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には原則6ヶ月以上前に医療機関等に情報提供している。		
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数(名称変更は含まない)	9品目		
情報収集・提供体制等	医療機関等への情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、資料請求への迅速な対応体制の確保	「DI情報」「添付文書」「インタビューフォーム」「生物学的同等性試験、溶出試験データ」「安定性試験データ」「患者用指導箋」「緊急安全性情報」「使用上の注意改訂のお知らせ」等の製品資料については自社ホームページに掲載の他、MRの訪問による迅速な情報提供体制を確保している。	
	学術部門	学術部門の体制	26名(2018年4月現在)	
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保	MR数:約257名(2018年1月現在)
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	くすり相談室	0120-848-339 受付時間:月~金 9:00 ~ 17:30 (祝日および当社休日を除く)
		安全管理部門の体制	ファーマコビジランス部:16名(2018年4月現在)	
	供給等に関する情報	医薬品目ごとの採用実績に関する情報提供	個別にお問い合わせください。該当部署を通じ担当MRより回答させていただきます。 くすり相談室 : 0120-848-339 受付時間 : 月~金 9:00 ~ 17:30(祝日および当社休日を除く)	
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況(業界団体としての活動も含む)	自社MRによるセミナー説明会を実施。 また、当社が主催、共催している研究会やセミナーも実施。	
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況(業界団体としての活動も含む)	新聞、雑誌広告を実施。 東京医薬品工業協会、日本製薬工業協会に加盟して活動。	
	企業情報	株式上場	東証一部上場	
		業務停止等の重大な行政処分の有無(5年以内)	なし	